

# 私鉄車両めぐり 第2分冊

鉄道ピクトリアル 1962年3月号・臨時増刊 通巻128号

表紙 雄別鉄道の87……………高松吉太郎

## グラフ

三菱鉱業大夕張鉄道……………	1
雄別鉄道……………	2, 3
弘前電気鉄道……………	4
山形交通(高阜線・尾花沢線・三山線)……………	4, 5
蒲原鉄道……………	6
越後交通長岡線……………	7
日立電鉄……………	8
岳南鉄道……………	105
豊橋鉄道(田口線・渥美線・市内線)……………	106, 107
東濃鉄道……………	108
三岐鉄道……………	109
三重交通神都線(歴史編)……………	110, 111
御坊臨港鉄道……………	111
宮崎交通……………	112
本誌で紹介する私鉄分布図……………	青木 栄一

## 記事

①三菱鉱業大夕張鉄道……………	星 良助…	9
②雄別鉄道……………	小熊 米雄…	15
③弘前電気鉄道……………	金沢 二郎…	23
④山形交通(高阜線・尾花沢線・三山線)……………	川上 幸義…	27
⑤蒲原鉄道……………	瀬古 龍雄…	34
⑥越後交通長岡線……………	川垣 恭三…	39
⑦日立電鉄……………	益井 茂夫…	44
⑧岳南鉄道……………	吉川 文夫…	50
⑨豊橋鉄道(田口線・渥美線・市内線)……………	白井 良和…	54
⑩東濃鉄道……………	青木 栄一…	63
⑪三岐鉄道……………	渡辺 肇…	71
⑬三重交通神都線……………	矢納 重夫…	77
⑬御坊臨港鉄道……………	藤井 信夫…	87
⑭宮崎交通……………	谷口 良忠…	90
セミナー「車両調査」……………	中川 浩一…	98
私鉄車両めぐり<第1分冊>補遺……………		101

## 「私鉄車両めぐり」第2分冊刊行にあたって

「知られざる私鉄」を主な対象とする「私鉄車両めぐり」別冊を企画することは、現代の私鉄研究熱の高さからいえば、多くの読者から歓迎迎えられるであろうとは充分推測はできて、果してこれがコマーシャルとして引き合うかどうかは実は自信がなかった。しかし、少し控え目に発行したことは事実だが、第1分冊を刊行後の本誌への人気は予想外に好調で、発行直行早くも第2分冊を要望する声まで聞かれるぐらいであり、本誌発行に少からぬ自信と強い責任を感じたしだいである。

そこで、第2分冊企画に当っては、前分冊で主軸となつて活躍していただいた青木栄一氏に、私鉄研究の第一人者中川浩一氏を編集スタッフに加えて、内容の整備・充実に万全を期することとし、約1年計画で出発したわけである。筆者は第1分冊ですでに独自の研究を発表された俊英に、鉄道ピクトリアル本誌でお馴染みの古豪に

参画して頂いたのもこの故であった。

内容とする14社は、規模の大小にかかわらずいずれも沿革・車種ともに多彩をきわめ、調査にもずいぶん骨の折れたことと思われるが、それだけに一段とツブ選りの珠玉篇ぞろいとなり、読み答えのあるものとなった。ただ、種々のつごうで最終調査から発刊までに約半歳を経ているので、さらに補遺を要するものも少なからずあると思われるが、これについては次の分冊でその責をふさつもりである。

本誌編集に当り終始一貫内容の整備、写真の選択、用語の統一などに当って頂いた青木・中川両氏の労を謝したい。

表紙「雄別鉄道の87」 31-7-30 雄別炭山にて  
セミパール・ヘキサ F8, 1/50 高松吉太郎